

# 起業家のためのライフプランニング

皆様は、何のために起業するのでしょうか。その目的は、大きく3つに分かれると考えます。

- 1、「ビジネスに成功し、富と名声を手にしたたい。」
- 2、「社会に貢献し、たくさんの人々を幸せにしたい。」
- 3、「豊かで満たされた充実した生活を送りたい。」

形は様々あれど、理想の高い起業家の皆様であれば、思いの全てはこの3つのいずれかに当てはまっていくことでしょう。

それでは、事業計画書の作成は、これらにどこまでかかわるのでしょうか。

まず1番に直結します。詳細かつ具体的な計画を立てることなく、大きな成功をあげられることはまずありえません。

確かにギャンブルのごとく一攫千金を得られるビジネスは存在します。ですがそれもまた、非常に優れた才覚を持った人間が、渾身の努力と苦勞を重ねて掴み取ったものです。その道のりが、行き当たりばったりであったわけではありません。

そして、1番を満たすことは、自然と2番につながります。皆様の思い描くビジネスが、多くの人に受け入れられるならば、それは社会に大きな価値を与えるからこそです。

一人でも多くの方を成功に導くことは、それだけ人々に幸せを届けられることだと考えています。

ですが、3番はいかがでしょうか。

事業計画書の中には、皆様の人生、生活にかかわる項目はありません。

成功すれば自然と豊かな生活になる。果たしてそうでしょうか。

いくら収入を得れば、どれだけの生活を送ることができるか、正しく把握することはとても難しいことです。

そのために、ライフプランニングという手段があるのです。

会社員であるならば、収入は勤務先の会社によって定められます。人生の目標を考えるにしても、その枠の中で考えていくことになります。

ですが、皆様は経営者ですから、その収入、すなわち役員報酬は、皆様の判断で決めることができます。人生の大きな目標を思いのたけ掲げて、その全てを実現していくために、どれだけの収入が必要か。それを正しく求めることができれば、それを満たす役員報酬は自然と決まります。

逆に言えば、その分の報酬を確保できれば、残りは積極的にビジネスに回すことができるようになりますから、事業計画にそれを反映させることで、より発展的な事業の成長を促すことができるのです。

「事業計画書作成」⇔「ライフプランニング」の相互の補強によって、皆様の企業家人生は、真に磐石なものとなるでしょう。

会社員ではない、皆様だからこそ、ライフプランニングの価値はさらに高まるのです。

ぜひ、この機会にトライして下さい。

そして、夢はかなえるものだということを、社会に伝えて下さい。

# 起業家のためのライフプランニングの流れ

## 1、起業にかける夢を語りましょう

皆様が経営者として歩んでいかれる中で、様々な人生の夢を達成されることでしょうか。その夢を大いに語って下さい。

邸宅を構えること。高級車を購入すること。海外を渡り歩くこと。皆様ご自身の豊かさにかかわる夢がまずあるでしょう。

さらに、皆様のご家族にかかわる思いも強くあることでしょうか。満たされた豊かな生活を続けていくこと。健康で長生きすること。お子様に望ましい教育を存分に受けさせてあげること。親孝行をすること。

その大きさ、形、時期、それぞれがお一人お一人にとって異なることでしょうか。ですが、その全てを必ず実現させねばなりません。思いの全てを語っていただき、さらにモチベーションを高めていただきたいと思います。

## 2、これまでの生活を振り返り、未来の生活をイメージしましょう

皆夢を具体的な目標に変えていくために、まずはこれまでの生活を数字を軸として理解することが大切です。

社会人として自立されてからの日々を振り返り、収入と支出を生活の細かい側面まで分析しましょう。また、住宅、教育などの重要な資金を中心に、様々なサンプルをお見せして知識を増強していただきます。これにより、生活に必要な様々な資金について、より明確にイメージ出来るようになります。

その上で、先に語っていただいた夢を実現できる理想的な生活に向けた目標を固めていきましょう。

また現在、会社員である方については、起業せずに会社勤務を続けられた場合の将来の収入モデルをお伺いします。これによって、起業された場合との比較を行うことができ、より中身の人生設計ができます。

## 3、事業計画の中で見出されたリスクを反映しましょう

皆様と共に作成した事業計画書からは、将来における様々なリスクが見出されていることでしょうか。すなわち、皆様の事業が当初の目標を上回る業績を上げられることがあるとしたら、それはいかなる場合か。また、もし望ましくない業績となるとしたら、それはどのような理由によるものか。それらを具体的に検討しておくことで、今後のあらゆる状況をも乗り越えて目標を達成できる人生設計ができるようになります。

そのリスクの中には、皆様ご自身が病気や事故などでビジネスを続けられなくなるということも含まれます。こういった事態も、事前にその対策を取ることで、家族と会社の双方をしっかりとしり、夢を損なわず託すことが可能となるのです。

そして、正しくリスクを回避できている安心感は、皆様のみならず、ビジネスにかかわる全ての人に広がっていくことでしょうか。

## 4、人生設計の表・グラフを作成します

皆様からいただいた様々な情報を詳細に反映した表・グラフを作成いたします。起業して成功された場合、さらに飛躍された場合、何らかの問題で不調となった場合、会社勤務を続けられた場合、様々なパターンで作成してご覧いただけます。

そこから見いだされる最も重要なポイントは、事業計画と連携させた適正な役員報酬のあり方でしょう。これを目標に応じてコントロールできることこそが経営者の最大の強みであり、これによって人生と経営、双方の目標を達成するための正しい方向を歩んでいくことができるのです。

ただし、これまでの詳細なライフプランニングの過程を経ることが無ければ、そのための指標が立ちません。経営そのものは順調な多くの経営者が、残念なことに人生においては満たされていないといった事態が目に見えますが、その理由はここにあります。目標をかなえられるラインがいつまでも見えないため、不安に駆られるまま業務に没頭し続け、大切なものを失ってしまうのです。

適正な役員報酬は、適正な会社の資産形成に直結します。そのための最大効率の税金対策などの次の手段に向けたアイデアもここから自然と正しく見出されます。これら全てをわかりやすくご説明いたします。

その上で、さらにご意見をお伺いし、完成形を作り上げます。

目標が具体的かつ確実に達成できることを実感して下さい。そして、自信を持って事業に臨んで下さい。

## 5、資産設計とリスクマネジメントを完璧に両立させます

夢を実現させることはもちろんですが、そうでなくとも長い人生には大きな費用が必要となります。皆様のリタイア後の長いセカンドライフ、事業承継、相続といったことまで考えると、資産設計の重要性はさらに高まります。

ただし、同時に経営のためにいつでも使える資金もしっかりと蓄えておかねば、激しく揺れ動く経済の波を乗り越えることに不安が生じます。成功したビジネスも、そのほぼ全てが幾度となく事業消滅の危機に直面し、それを乗り越えてきたとって過言ではありません。

さらに言えば、経営の維持はできたとしても、ご家族の生活を守ることに危険が生じては下も子もありません。

ですが、起業家となる皆様には、これらを同時に強力に満たす有効な手段がいくつも用意されています。目標に添う形でそれらを導入されることで、磐石な経営となっていくでしょう。